

自然も人の心も豊かで優しかった古き佳き時代の唱歌「夏は来ぬ」の一節をつい口ずさんでしまふ、そんな好季節になってまいりました。

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

季節のご挨拶かたがた総合カタログ夏季特集号をお届け申し上げます。

またまた、一介のおかき屋らしからぬダイレクトメールで申し訳ございません。毎回何十万通と郵送させて頂いておりますので、単なる商用のみではもったいないと、ついつい生来の貧乏性が顔を出してしまふのでございます。

また人一倍の心配性から国や世界の未来に大きな不安を抱いており、どうしてもお伝えせねばと、要らぬ老婆心が出てしまふのでございます。

「人生、一寸先は闇」とは、よく言ったものでございます。

各位も同じでございますが、まさか生きている間に第三次世界大戦に遭遇するかも知れないなど、つゆ思いかけもしませんでした。

しかし今般のウクライナ戦争は、簡単には終わりそうもないことだけは、万人が等しく痛感しているところでございましょう。

皆様！我が和ノ国日本がその本領を存分に發揮するべき、文明そのものの一大転換点が、いよいよ巡って来たのかも知れませんが！

経済最優先の唯物的文明から、心優先の唯心的文明への転換点がでございます。具体的には、どうぞ同封小冊子の当該ページをご心読なさってください。

ともあれ、最後に一つだけ商用をお伝えする厚顔をお許し願います。毎夏大好評のお中元好適品「野の花玉手箱」を、心からおすすし申し上げます。

令和四年 夏

覚者播磨屋助次郎 敬白